

令和7年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施設名称	奈川観光施設（高ソメキャンプ場・ウッディもっく・野麦峠オートキャンプ場）			所管課 外線番号	アルプスリゾート整備本部 0263-94-2307	
所在地	高ソメキャンプ場 松本市奈川2212番地16 ウッディもっく 1044番地344 野麦峠オートキャンプ場 29番地1			設置年月	高ソメキャンプ場 昭和63年 ウッディもっく 平成元年 野麦峠オートキャンプ場 平成9年	
施設設置目的	市民等の福祉の増進と森林の多目的機能の向上を図る					
施設概要・設備	高ソメキャンプ場：敷地面積 80,150㎡ キャンプサイト100（電源付き14サイト）、バンガロー18棟、管理棟、シャワー棟、屋外調理施設4棟、トイレ4棟、天文台、釣り池 ウッディもっく：敷地面積 5,945㎡（駐車場含む）本館、温泉棟（もっくの湯）、ログキャビン、マレットゴルフ場 野麦峠オートキャンプ場：オートキャンプサイト30サイト、コテージ（木造7棟）、管理棟、トイレ、炊事施設2棟					
指定管理者名（選定方式）	株式会社 ふるさと奈川（公募）					
指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日（5か年）					
指定管理者の 主な業務	受付業務、宿泊（キャンプ場等）業務、公衆浴場業務、施設利用者への各種サービス提供、施設の維持管理、利用料金の徴収、自主事業の企画及び実施					
利用料金制の導入	あり 利用料金制委託料併用方式					
施設の利用状況	利用区分等	利用目標	利用実績	対目標比（％）	対前年比（％）	
	高ソメキャンプ場	－	9,581人	－	86.7%	
	ウッディ・もっく	－	9,937人	－	101.5%	
	野麦峠オートキャンプ場	－	1,817人	－	86.6%	
	（特記事項）					

事業収支 （単位：円）	指定管理者収支（令和7年度）				市の収支				
	収入 （歳入）	年度計画額		収支実績額		令和7年度決算		令和6年度決算	
		項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額
		利用料収入	28,375,000	利用料収入	34,763,940	行政財産目的外使用料	31,380		
		指定管理料	12,240,000	指定管理料	12,240,000				
		自主事業収入	8,720,000	自主事業収入	7,127,010				
	計	49,335,000	計	54,130,950	計	31,380	計	0	
	支出 （歳出）	人件費	19,850,000	人件費	23,863,444	指定管理料	12,240,000	指定管理料	9,100,000
		事業費	13,590,000	事業費	15,122,688	手数料	10,000	営繕工事費	2,825,900
		事務費	2,382,000	【内訳】	・修繕費 ・燃料費 事務費 2,788,835	営繕工事費	10,036,400	手数料	25,300
自主事業支出		8,125,000	・業務委託費 ・光熱水費	委託料		18,912,300	借上料	339,820	
計		43,947,000	計	45,243,028	計	41,538,520	計	12,291,020	
損益	5,388,000		8,887,922		差引	-41,507,140	差引	-12,291,020	
（特記事項）									

2 市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書（提案書）の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。
評価の手段は、実績報告書（毎月）及び事業報告書（年度終了時）の点検並びに立入検査（随時）等によるものです。

評 価 の 基 準		
A	（1. 0）	高いレベルで実施されており、高く評価できる。
B	（0. 7）	事業計画書（提案書）どおり適切に実施されており、問題は見られない。
C	（0. 5）	事業計画書（提案書）どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分を確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	（0. 0）	不適切な部分を確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

小計
64.2

大項目	中項目	評 価 項 目	配点	評価	評価の根拠
管理基準対応	市民の平等利用	1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	B	公平性が確保されており、アンケートからも問題は見られない。
	職員の労働条件	2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	B	労働条件モニタリングからも問題は見られない。
	危機管理対策	3 災害時や緊急時等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	B	関係機関への連絡および事故状況の把握、記録、市への連絡と報告の作成まで、一連で緊急連絡網が作成されており、問題はない。
		4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	B	施設内に潜在するリスクの洗い出しを行い、利用者の事故を防止するための対策(点検)が講じられている。
	個人情報保護	5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	B	個人情報保護方針を、従業員に周知し、守秘義務の徹底が図られている。
	情報公開	6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	B	情報公開、監査請求に対処できるよう対応している。
管理能力	団体の概要	7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	B	財務モニタリングチェック項目により分析した結果、適正值である。
		8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	B	常任理事を置き、町会連合会等で構成する組織によるバックアップ体制がとられている。
	管理運営	9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	B	設置目的、管理運営業務を的確に理解した事業計画となっており、適切に計画が履行されている。
		10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	B	報告書も適切に作成され、緊急時の連絡等も密に行われるなど、責任を持って管理運営に携わっている。
	組織・体制	11 職員体制や配置人員は適切であるか	3	B	人員配置、シフト体制、勤務時間ともに問題なく、管理運営上は適切である。
		12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	B	管理スタッフは、施設の管理運営、維持管理作業の経験者であり、指揮系統、責任権限も明確になっている。
	働き方改革の推進	13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	B	働き方改革の内容を理解し、業務の効率化や業務従事者の意識改革等取り組んでいる。
	職員研修・人材育成	14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	B	業務の打合せ時に、スタッフ間で接客について確認を行っている。アンケート調査での市民からの苦情はない。
		15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	B	会計処理は団体職員が行い、会計士による監査を実施し、適正に処理されている。
		16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	B	機械保守点検業務等について、第三者との当該契約に係る契約書等を確認した結果、適切に実施されている。
		17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか	3	B	実績報告書及び事業報告書は適正に作成されており、期限内に提出されている。
	安全管理	18 事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか	4	B	緊急時の対策として安全講習が行われており、緊急時対応が業務従事者に徹底されていることから、問題はない。
施設の運営	業務内容	19 管理区域、業務範囲についての的確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	A	地元企業であるため、管理区域等を熟知し、施設に合った管理運営を行っている。
		20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	B	設置目的、管理運営業務を的確に理解した事業計画となっており、適切に計画が履行されている。
		21 年間の事業量が適切に実行されているか	3	B	利用者ニーズに対応した営業時間の設定等の工夫が見られ、事業計画に基づき適切に事業が実施されており、問題はない。
	地域との連携	22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	B	地域・協力団体と積極的に連携を取りながら事業に取り組んでいる。
	利用促進	23 施設の利用率の向上に努めているか	4	B	広告宣伝、HPの更新時により広く情報を発信するなど、施設の利用促進のための取組みと効果は高く評価できる。
	利用者サービス向上	24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	B	利用者サービスを目的としたキャンプ用品等のレンタルを行い、利便性を高める取組みを行っていることが評価できる。
	障がい者等への配慮	25 障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	B	事業計画に基づき、接客・接客研修が行われており、障がい者、子ども、高齢者に対し配慮した対応ができています。
	苦情・要望等への対応	26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に対応しているか	3	B	利用者ニーズを把握するためにアンケート調査を行い、業務改善に取り組む体制ができています。
	セルフモニタリング	27 セルフモニタリングが適切に行われているか	3	B	報告書から日常的なセルフモニタリングや自己評価が行われていることが確認でき、問題はない。
	環境への配慮	28 施設運営における環境負荷の低減に向けた具体的な目標を定め、認定取得等、その達成に向けた取組みが講じられているか	2	B	電気、ガス、灯油、ガソリン、紙等の資源・エネルギー使用料削減に向けて、積極的に工夫を行っている。
		29 経費削減や業務効率化に取り組んでいるか	5	B	経費削減・業務の効率化を目的に、日々の業務を見直し、取り組んでいることが評価できる。
経済性	事業報告及び決算	30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか（又は、利用者を確保できたか）	4	B	事業計画書どおりの事業を実施しており、支出総額に問題はない。

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

利用者アンケート	実施時期	令和7年4月～令和8年4月
	調査対象	高ソメキャンプ場、ウッディ・もっく、野麦峠オートキャンプ場
	調査方法	アンケート・受付時などに聞き取り、Googleクチコミなど。
調査結果	別紙①のとおり	
利用者からの意見 要望・苦情等	別紙②のとおり	

4 指定管理者による自己評価

令和7年度の 自己評価	別紙③のとおり
要望・苦情への 対応状況	別紙③のとおり
今後の目標	別紙③のとおり

5 市(所管課)による総合評価

総合評価（4段階評価）の基準		
A	(1, 0)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
B	(0, 7)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
C	(0, 5)	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D	(0, 2)	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

【自主事業を実施している場合の評価】	
○高ソメキャンプ場 売店事業はキャンパーに需要の多い商品を取り扱っており、備品貸出事業と合わせ、今後も動向を注視しながら商品の取り扱いを強化していただきたい。 また、誘客に繋がるイベント等も行っており評価できる。	
○ウッディ・もっく 空いている土地を利用し、RVパークやキャンプサイトの運営を行っており、温泉施設に近接しているという利点を活用し、利用者確保に向けた積極的な自主事業を評価する。	
○野麦峠オートキャンプ場 近隣に商店が無く、売店事業とレンタル事業に力を入れており、ニーズに合った商品等を取り揃えており評価できる。引き続き、利用者アンケートなどからのニーズに合った対応をすることで更なる利用者獲得をしてほしい。	
【総合的な評価】	
○高ソメキャンプ場 利用者アンケートからも、施設の清潔さやスタッフの対応など高評価であり、古い施設ながらも適正に管理、運営されている。今後は、キャンプブームが落ち着きを見せる中での営業となるため、地域の自然を活かしたイベントなど、高ソメキャンプ場の魅力をSNS・HP等から積極的に情報発信して「魅力あるキャンプ場」として更なる集客に向け、取り組んでほしい。	
○ウッディ・もっく 老朽化が進む施設であるが、施設の維持管理を丁寧に行い、工夫して営業を行っており評価できる。今後は、地域イベント、スキー場、温泉施設等との連携を深め、更なる集客に向け取り組んでほしい。	
○野麦峠オートキャンプ場 標高1300mを超える立地を活かした快適なキャンプ場を提供できており、のんびりできると高評価である。施設の老朽化はあるものの、清掃を十分にいき、快適に滞在できる施設運営ができている点も評価ができる。また、野生動物や害虫問題等、地元企業で施設環境を熟知している強みを活かし今後も対応していただきたい。	
○全体 奈川地区の指定管理施設間でのサービス連携など、奈川全体の誘客に繋がる事業の今後に期待したい。	

配点	評価
10	B
点数	7

合計点数
71.2

判断の基準	
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	※「不可」

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

判断結果
適 正

【別紙①】

3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	令和7年4月～令和8年4月
	調査対象	高ソメキャンプ場、ウッディ・もっく、野麦峠オートキャンプ場
	調査方法	アンケート・受付時などに聞き取りなど。
調査結果	【高ソメキャンプ場】 ○ご利用は何回目でしょうか？ 初めて：26% 2回目：9% 3～5回目：13% 6回以上：52% ○サイト・施設の清潔さ 5（満足）：57% 4（やや満足）：35% 3（どちらでもない）：9% 2（やや不満）：0% 1（不満）：0% ○トイレ・炊事場の使いやすさ 5（満足）：22% 4（やや満足）：48% 3（どちらでもない）：26% 2（やや不満）：4% 1（不満）：0% ○景観・自然環境 5（満足）：78% 4（やや満足）：22% 3（どちらでもない）：0% 2（やや不満）：0% 1（不満）：0% ○スタッフの対応 5（満足）：91% 4（やや満足）：9% 3（どちらでもない）：0% 2（やや不満）：0% 1（不満）：0% ○予約のしやすさ 5（満足）：35% 4（やや満足）：43% 3（どちらでもない）：17% 2（やや不満）：0% 1（不満）：4% ○今後もご利用いただけますか？ 利用したい：96% どちらとも言えない：4% 利用したくない：0% ○おすすめしたいと思いますか？ 勧めたい：91% どちらとも言えない：4% 勧めたくない：4%	
	【ウッディ・もっく】 ○ご利用は何回目でしょうか？ 初めて：37% 2回目：24% 3～5回目：15% 6回以上：24% ○サイト・施設の清潔さ 5（満足）：61% 4（やや満足）：32% 3（どちらでもない）：7% 2（やや不満）：0% 1（不満）：0% ○トイレ・炊事場の使いやすさ 5（満足）：27% 4（やや満足）：34% 3（どちらでもない）：29% 2（やや不満）：10% 1（不満）：0% ○景観・自然環境 5（満足）：63% 4（やや満足）：32% 3（どちらでもない）：2% 2（やや不満）：2% 1（不満）：0% ○スタッフの対応 5（満足）：88% 4（やや満足）：10% 3（どちらでもない）：2% 2（やや不満）：0% 1（不満）：0% ○予約のしやすさ 5（満足）：61% 4（やや満足）：34% 3（どちらでもない）：5% 2（やや不満）：0% 1（不満）：0% ○今後もご利用いただけますか？ 利用したい：93% どちらとも言えない：7% 利用したくない：0% ○おすすめしたいと思いますか？ 勧めたい：88% どちらとも言えない：10% 勧めたくない：2%	
	【野麦峠オートキャンプ場】 ○ご利用は何回目でしょうか？ 初めて：31% 2回目：27% 3～5回目：12% 6回以上：31% ○サイト・施設の清潔さ 5（満足）：62% 4（やや満足）：31% 3（どちらでもない）：4% 2（やや不満）：4% 1（不満）：0% ○トイレ・炊事場の使いやすさ 5（満足）：38% 4（やや満足）：31% 3（どちらでもない）：23% 2（やや不満）：4% 1（不満）：4% ○景観・自然環境 5（満足）：65% 4（やや満足）：27% 3（どちらでもない）：4% 2（やや不満）：4% 1（不満）：0% ○スタッフの対応 5（満足）：77% 4（やや満足）：19% 3（どちらでもない）：4% 2（やや不満）：0% 1（不満）：0% ○予約のしやすさ 5（満足）：42% 4（やや満足）：31% 3（どちらでもない）：15% 2（やや不満）：8% 1（不満）：4% ○今後もご利用いただけますか？ 利用したい：92% どちらとも言えない：4% 利用したくない：4% ○おすすめしたいと思いますか？ 勧めたい：92% どちらとも言えない：8% 勧めたくない：0%	

【別紙②】

3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	令和7年4月～令和8年4月
	調査対象	高ソメキャンプ場、ウッディ・もっく、野麦峠オートキャンプ場
	調査方法	アンケート・受付時などに聞き取りなど。
利用者からの意見 要望・苦情等	【高ソメキャンプ場】 ■ 好評（ポジティブな声）乗鞍岳や白樺林、湖畔、星空などの自然環境と景観の美しさが圧倒的に高評価（平均4.78点）。スタッフの丁寧・親切な対応に対して「神対応」との声があり、安心感に繋がっている（平均4.91点）。ソロキャンパーからファミリーまで静かにのんびり過ごせる環境がリピーター層に深く愛されている。無料の冷蔵庫貸し出しサービスや、看板猫（つくね）との触れ合いが非常に好評。 ■ 要望（改善してほしいこと）個室トイレの仕様について、洋式化やウォシュレット導入を求める声が多い。キャンプ場入り口に近いトイレが夜間に暗く、照明の増設を希望。シャワー棟の早期修繕や、炊事場（洗い場）へのお湯の設置要望。ウッディ・もっくと同様に、管理棟でのキャッシュレス決済に対応してほしい。 ■ 苦情（不満・困ったこと）場内の一部女子トイレ手洗い場において、夜間の利用マナーの悪さによる水の溢れが発生した。バンガロー側から通行する客が他利用者のサイト内を横断し、注意した際にトラブル（暴言）となった事例があった。海外からの客より、場内にフリーWi-Fi環境がないことへの不満が寄せられた。 【ウッディ・もっく】 ■ 好評（ポジティブな声）「冬はスキー（野麦峠スキー場）と温泉、夏はキャンプと温泉」という四季を通じた複合的な利用が非常に好評。ログキャビンが快適・清潔で冬場も暖かく過ごせ、無料で利用できる日帰り温泉の泉質（ぬるぬるした湯）への満足度が極めて高い。スタッフの対応が非常に親切でアットホームであり、利用者への温かい声掛けが安心感に繋がっている（平均4.85点）。 ■ 要望（改善してほしいこと）施設内・キャンプサイトともに和式トイレが多く、洋式化・ウォシュレットの増設を求める切実な声が多い。温泉の営業時間に関し、午前中からの営業や、夜間（21:00頃まで）の延長、朝風呂の実施を希望する声がある。ログキャビンのバーベキュースペースが斜面のため利用しづらく、平らなスペースへの整地を希望。公式ホームページにおける高ソメキャンプ場との位置関係や経営体制の表記、および予約完了メールをより分かりやすく改善してほしい。 ■ 苦情（不満・困ったこと）温泉の洗い場が寒く感じられる点や、時間帯によって浴槽のお湯の循環が弱く、衛生面（浮き毛など）で不快感を覚えたとの指摘があった。屋外の共有シンクにおいて、焚き火台を洗う利用者がいるためにシンク全体が汚れてしまう問題が発生している。 【野麦峠オートキャンプ場】 ■ 好評（ポジティブな声）夏でも涼しく快適な気候（標高1300m超）と、周囲を気にせずのんびり過ごせるプライベート感が大好評。「ワイルドすぎず穴場感がある」と、ソロから静かに過ごしたい高齢夫婦、リピーター層に高く評価されている。スタッフによる清掃が行き届いており、サイトや施設の清潔さ（平均4.54点）に対する満足度が非常に高い。夜間の無人薪販売や、共有スペースの冷蔵庫・電子レンジ設置が手軽で便利との声多数。 ■ 要望（改善してほしいこと）個室トイレの仕様に関し、ウォシュレット（洋式）の導入を求める声が圧倒的に多く寄せられている。男性用の洋式トイレ個室が狭く、レイアウトの改善を希望。炊事場でお湯が出るようにしてほしい、また炊事場に生ゴミ袋やゴミ箱の設置をしてほしいとの要望。 ■ 苦情（不満・困ったこと）一時的にシャワーのお湯が出ないトラブルがあり、事前の連絡体制に不満が残った。受付時のスタッフの対応において一部不慣れな点（ギクシャクした対応）が見受けられた。インターネット予約時や、現地での案内に、運用の改善を求める指摘があった。	

【別紙③】

4 指定管理者による自己評価

令和7年度の 自己評価	【高ソメキャンプ場】 静けさや豊かな自然環境の魅力を活かした運営を継続し、スタッフによる細やかなホスピタリティが高く評価され、非常に高い満足度を維持できました。一方で、シャワー棟の修繕の遅れやトイレの洋式化不足など、ハード面に対する要望が根強く、炊事場・トイレの使いやすさの評価（平均3.87点）に影響しているため、計画的な改善の必要性を実感しております。 【ウッディ・もっく】 通年営業を通じ、冬の雪中キャンプ・スキー客から夏の観光客まで幅広い層を受け入れ、温泉施設との連携による独自の価値を提供できました。スタッフのホスピタリティ溢れる対応は当施設の最大の強みです。しかし、トイレの洋式化不足が大きな弱点となっており、足腰の悪い方や高齢の利用者に負担を強いている現状があります。また、ホームページの導線や温泉の衛生管理など、ソフト・ハード両面で早急な改善が必要と認識しております。 【野麦峠オートキャンプ場】 標高1300mを超える立地と静寂な環境を活かし、リピーター層や新規顧客から「静かに過ごせる穴場」として高い評価をいただくことができました。無人販売等の利便性向上も機能しています。しかし、トイレ個室の狭さやウォシュレット未導入などのハード面の課題、また設備トラブル時の案内不足や受付時のオペレーションの乱れといったソフト面の課題が明確になりました。
要望・苦情への 対応状況	【高ソメキャンプ場】 衛生トラブル：7月のトイレ水溢れ報告に対し、翌朝速やかに現地確認・清掃を実施し復旧。以降は場内の定期巡回を強化しました。 利用者間・多言語対応：サイト内横断トラブルに対し、該当の外国人グループへ即座に注意喚起を実施。再発防止策として3ヶ国語（英・中・韓）対応の案内POPを作成・場内に掲示し、動線整理を行いました。 インフォメーション：場内水道水（要煮沸）の案内徹底、およびフリーWi-Fi設置のコスト検討に着手しました。 【ウッディ・もっく】 備品（トイレトーパー等）の不足時にはスタッフが即座に補充対応を行いました。温泉の衛生面に関するご指摘（お湯のよどみ）については徹底に受け止め、浴槽の換水・清掃ルーティンの見直しと徹底、および温度・循環管理を強化しました。 【野麦峠オートキャンプ場】 シャワーの給湯トラブルに対しては連絡後速やかに対応・復旧を行いました。今後は事前点検をさらに徹底します。また、受付時の対応のバラつきやわかりやすい案内の実施に向けては、スタッフ間の情報共有の緊密化と、現場での受付、予約確認手順の見直しを図りました。
今後の目標	【高ソメキャンプ場】 利用者の声をしっかりと踏まえ、管理棟へのキャッシュレス決済導入を早期に進め利便性を向上させます。また、松本市とも相談しながら、シャワー棟の修繕、個室トイレの洋式化・ウォシュレット化、夜間照明の増設を段階的に進めます。リピーターから要望の強い星空観察などの自然体験イベントについても、静寂な環境を阻害しない範囲で再開を企画・検討してまいります。 【ウッディ・もっく】 高齢者やお子様でも安心して利用できるよう、個室トイレの洋式化・ウォシュレット導入を最優先で推進します。また、公式ホームページをリニューアルして他施設との棲み分けや予約フローを分かりやすく改善します。キャビン周辺の整地（BBQスペースの水平化）や夜間照明の追加、および「焚き火台専用洗い場」の新設・分別の明確化を進め、快適な滞在環境を整えてまいります。 【野麦峠オートキャンプ場】 利用者からの要望が最も集中している個室トイレのウォシュレット化、およびレイアウト（狭さ）の改善を最優先課題として松本市とも協議し、計画的に進めます。また、スタッフ研修を通じて現場オペレーションの標準化・接客スキルの向上を徹底します。野麦峠の魅力である「静けさ」を守りつつ、季節に応じた利便性を高める商品などなど利用者に喜ばれる独自の小規模なサービス提供を検討してまいります。